

被災地方言会話集

— 宮城県塩竈市 —

<自由会話>

自由会話の概要

収録地点 宮城県塩竈市

収録日時 2013（平成 25）年 2 月 1 日

収録場所 宮城県塩竈市宮町（話者 B 宅）

話題 【方言のこと】

話者

A	男	1949（昭和 24）年	（収録時 63 歳）	[B の隣人]
B	女	1957（昭和 32）年	（収録時 55 歳）	[A の隣人]
C	男	1979（昭和 54）年	（収録時 33 歳）	[調査者]

話者出身地

A	塩竈市宮町（ミヤマチ）
B	塩竈市宮町（ミヤマチ）

【方言のこと（前半）】

話し手〔1〕

A	男	1949 (昭和 24) 年	(収録時 63 歳)	
B	女	1957 (昭和 32) 年	(収録時 55 歳)	
C	男	1979 (昭和 54) 年	(収録時 33 歳)	[調査者]

001A : ズンケネー、ズンケネーワ ツカウガヤー。
ずんけねえ、ずんけねえは 使うかなあ。

002B : ズンケネーワ ワカンナイナー。
ずんけねえは 分からないなあ。

003A : ズンケネエーワ アンマリ ツカワネーヨナー。(C アー)
ずんけねえは あまり 使わないよなあ。(C ああ)

ヤバツイモ ツカワネーナー。
やばついても 使わないなあ。

004B : ケンノンタガリッテ ナニ。
けんのんたがりって 何。

005A : ケンノンタガリワヨ (B ケンノン) オライノ ズンツァンダジ ヨグ
けんのんたがりはよ (B けんのん) 俺の家の 爺ちゃん達 [が] よく

ツカッタケドー。 ナンダツケナ、 ケンノンタガリッテネー。
使っていたけど。 何だツケナ、 けんのんたがりってねえ。

006B : ケンノンタガリッテ ナニ。
けんのんたがりって 何。

007A : アノー、 アレ。 シンケーシツ。(C ホー) (B アー)
あの一、 あれ。 神経質。(C ほお) (B あー)

塩竈市 自由会話

シンケーシツミタイナヤツ ケンノンタガリツツーンダヨナ。
神経質みたいなやつ[を] けんのんたがりっていうんだよな。

(C ホー シンケーシツ)

(C ほー 神経質)

008B : チョストカッテ ユーノワー
ちよすとかって 言うのは

009A : チョスワ チョスワ イマデモ ツカウケド オレ。
ちよすは ちよすは 今でも 使うけど 俺。

010B : バーチャンダジカ。ー オージイチャン オバーチャンタチガ
ばあちゃん達が おじいちゃん おばあちゃん達が

ソコ チョスナーツテ イウツチャ ヨグ。 チョスナーツテ。
そこ ちよすなーって 言うよね よく。 ちよすなーって。

デ コドモダチガ チョスツテ ンツテユー カオスルデショー。 {笑}
で 子供たちが ちよすって んっていう 顔[を]するでしょう。 {笑}

011A : ナンガ イマノ コドモダジワ ワカンナイナ。 チョスワ。
なんか 今の 子供達は 分からないな。 ちよすは。

012B : チョス。 サワルツテ ユー ネ。 {咳} オドゲデネーワ
ちよす。 触るって いう ね。 {咳} おどげでねえは

013A : コレ コレ ゼンブ イミ ワカッテンノスカ。 コノ コノコトバ。
これ これ 全部 意味 分かっているんですか。 この この言葉。

014C : イヤ ワカラナイモノデス。 {笑}
いや 分からないものです。 {笑}

015A : ホトンド ワカンネーノ。 アー アンネ
ほとんど 分からないの。 あー あのね

016C : ジツワ アノー
実は あの一

017A : イチバン サイショノ (C ハイ) チョスワ サワ サワル。 (C ハーハー)
一番 最初の (C はい) ちょすは ×× 触る。 (C は一は一)

アトワ ナンダ アレ。
後は 何だ あれ。

018B : タマケ° ダワ ドコデモ コイツ タマ アンマリ デモ コノヘン
たまげたは どこでも こいつ ×× あんまり でも この辺

シオカ° マデ タマゲダッテワ イワナイヨネ。
塩釜で たまげたとは 言わないよね。

019A : ウン。 タマケ° ダーニ タイシテ オドゲデネートカッテ ユーケド。
うん。 たまげたに 対して おどげでねえとかって 言うけど。

(B オドゲデネー) (C ハー) オドゲデネー。 (C オドゲデネー)
(B おどげでねえ) (C は一) おどげでねえ。 (C おどげでねえ)

(B オドゲデネー) (C アッ) ウン。
(B おどげでねえ) (C あっ) うん。

020B : ココ アルネ。
ここ[に] あるね。

021A : アダ アッタツケカ。
×× あったっけか。

022B : アルアル。 オドケ° デネーッテ。 アトワ ヨク アンノワネ
あるある。 おどげでねえーって。 後は よく あるのはね

ヤンダクナッコダッテ。 {笑} (A うーん) ヤンダクナッコダッテユーノワ
やんだくなっこだって。 {笑} (A うーん) やんだくなっこだっていうのは

(C アーアー)

(C あーあー)

023A : ズンケネー ズンケネーワ シオカ° マデワ アンマリ
ずんけねえ ずんけねえは 塩釜では あまり

ツカワネー。(B ズン) ズンケネーッテユー コトバワ アッケッドモ。
使わない。(B ずん) ずんけねえっていう 言葉は あるけれども。

ホカノ

他の

024B : ズンケネ。

ずんけね?

025A : ウン。ホカノ チーキノヨーナ (B ズンケネッテ ナニ) キガスンナー。
うん。他の 地域のような (B ずんけねえって 何) 気がするなあ。

026C : ハーハーハー。ズンケネワ ツカワナイノカ。
は一は一は一。ずんけねえは 使わないのか。

027A : {息を吸う音} ヤーバツイ。 ヤバツイ、 オドケ° デネー、 ジャス。
{息を吸う音} やーばつい。 やばつい、 おどげでねえ、 ジャス?

(C アッ ハイ) ジャスワ コリヤー ヒョージュンゴデネーノスカ。

(C あっ はい) ジャスは これは 標準語で [は] ないのですか。

{笑}

{笑}

028B : ジャスネ。(C イヤ) ジャスッテノワ ジャージノコト。
じゃすね。(C いや) じゃすっていうのは ジャージのこと。

029A : ジャ ジャージノコト。
×× ジャージのこと。

塩竈市 自由会話

030B : ジャスワ ミンナ ジャスツテ ユーヨネ。 (A ウン) アッ チガウノ。
ジャスは 皆 ジャスって 言うよね? (A うん) あっ 違うの。

(C アッ)

(C あっ)

031A : イマ ジャス ツージネーヨ。 コドモダジ。 (C ウン アッ)
今 ジャス[は] 通じないよ。 子供達[に]。 (C うん あっ)

032B : フク° ダビッキッテ ナニ。 フ フクダ フグ (A フク° ダビッキ)
ふぐ だびっきって 何。 × ××× ×× (A ふぐ だびっき)

エー (C アッ) ワカンネーヤネー。 (A ワカラネー)

えー (C あー) 分からないよねー。 (A 分からない)

033C : アノー ソレワ ビッキワ (A フク° ダビッキ) ドーデスカ。
あの一 それは ビッキは (A フグ ダビッキ) どうですか。

034A : ビッキワ ワカルケド。 (B ビッキモ ワカンナイ) カエル。
ビッキは 分かるけど。 (B ビッキも 分からない) 蛙。

035B : ビッキ。 ビッキワ ワカル。 カエル。
ビッキ? ビッキは 分かる。 蛙。

036A : ウーン。 フク° ダ フグダッテ (C アノー) ナンダロー。
うん。 ふぐだ ふぐだッテ (C あの一) なんだろー。

037C : ドーモ ガマカ° エル
どうも がまがえる

038A : ガマカ° エルノコト。
がまがえるのこと?

039C : ハイ。 (B へー) (A フーン) ソーイッテタリ スルコトガ アッタ
はい。 (B へー) (A ふーん) そう言っていたり することが あった

塩竈市 自由会話

ミタイデ。(B フグダビッキ) アノ タダ チョット アノ コレ
みたいで。(B ふぐだびっき) あの ただ ちょっと あの これ

ホカノ (A ウン ダネ) ンツリーケ アノ トコロモ ハイッテイルノデ
他の (A うん だね) ××××× あの 所も 入っているので

(A ウン) アノー {咳払い} モシ ヨケレバ アノー エー
(A うん) あのー {咳払い} もし 良ければ あのー えー

コンナフーニ ツカウツテユー コー ジツレーモ (A ウン) イッショニ
こんな風に 使うっていう こう 実例も (A うん) 一緒に

アノー (A ウン) ア オシエテ イタダケルト (A ナルホド) ハイ。
あのー (A うん) × 教えて 頂けると (A なるほど) はい。

040A : チョス チョスア ンデ イースペ。 (C ハイ) ココ チョスナードガ。
ちよす ちよすは それで いいでしょう? (C ハイ) ここ ちよすなーとか。

(C ハイ) チョスゴダンカツヨーッテ アンダケド。 (C エッ) {笑}
(C はい) ちよす五段活用って[いうものが]あるんだけど。 (C えっ) {笑}

041C : ソレ (B ヤッカラ) アッ ゼヒゼヒ。(B ハイ ユッテ)
それ (B やるから) あっ ゼひぜひ。(B はい 言って)

042A : チョス チョセバ チョスドキ チョシタラ {笑} ッテナッテクンダッチャ。
ちよす ちよせば ちよすとき ちよしたら {笑} ってなっていくんだよね。

043C : アー ナルホド。 {笑} (B ヨグ ワカル)
あー なるほど。 {笑} (B よく わかる)

044A : ゼンブ ゴダンカツヨーニ ナルヨ。(C ナルホド) ドーシダオン、 ダッテ。
全部 五段活用に なるよ。(C なるほど) 動詞だもん、 だって。

(C ハイ)
(C はい)

塩竈市 自由会話

045B : タマケ° ダワ (A タマケ° ダ) フツーニ タマケ° ダッテ
たまげたは (A たまげた) 普通に たまげたって

(A ビックリシタ) ユーネ。 (A ウン) ズンケネーツテ

(A びっくりした) 言うね。 (A うん) ずんけねえって

(A タマケ°) ワカンナイナー。

(A ×××) 分からないなあ。

046A : ズンケネーワネー、 ツカウシト スクネーナ ズンケネーワ。
ずんけねえはねえ、 使う人 [が] 少ないな ずんけねえは。

047B : コノヘン ナイナー。

この辺[には] 無いね。

048A : ウン。 ヤバツイ (C アー) ヤバツイ ヤバツイ ヤバツイ

うん。 やばつい (C あー) やばつい やばつい やばつい

(B ヤバツイモ ツカワナイヨネー) ヤバツイ (C ウーン)

(B やばついても 使わないよね) やばつい (C うーん)

ムカシ ツカッテタキガスル。

昔 使っていた気がする。

049C : アッ ドンナ ドンナ フーニ

あっ どんな どんな 風に

050A : ヤバツイ、 サワット マズイドガ (B アー) サワッタラ ヤバイドガ

やばつい、 触ると まずいとか (B あー) 触ったら やばいとか

ヤバイ ムカ イマデユート ヤバイデネーガナ。 (C ハー) ト キタ

やばい ×× 今で言うと やばいで [は] ないかな。 (C はー) と ××

(C アッ) キタナイイミノ ヤバイ。 (C ホー) ケンノンタガリ。

(C あっ) 汚い意味の やばい。 (C ほー) けんのんたがり。

塩竈市 自由会話

051B : ケンノンタガリワ ワカンナイ。
けんのんたがりは 分からない。

052A : ウーン。 ケンノンタガリワ アノー、 ゴハンサ ゴハンサ ネコ° ノケ
うーん。 けんのんたがりは あのー、 ご飯に ご飯に 猫の毛[が]

ハイッテー クーノ ヤンダコダヤーズー ナーニ
入って 食べるの 嫌なことだなーっていう [のを] 何

コノケンノンタガリッ コノー ツツテルケドナー。 (C オー)
このけんのんたがりっ このー って言っているけどな。 (C おー)

053B : シンキタガリ。 (A ウン) シンキタガリツツーノ。
しんきたがり。 (A うん) しんきたがりって言うの。

(A ウン) (C エッ) シンキタガリッテ ユーノ。 (C エー)
(A うん) (C えっ) しんきたがりって 言うの。 (C えー)

054A : コノアダリ (B シン) ンダネー (B シン) シンキタガリダヨネ。
この辺り (B ××) ××× (B ××) しんきたがりだよ。

055B : シンケーシツッテユーコト ナンデスヨ。 (C アー アー) (A ウン)
神経質っていうこと なんですよ。 (C あー あー) (A うん)

ス ス スンケタガリッテ ユーンダヨネ。 コッチデ (A スン ウン)
× × すんけたがりって 言うんだよね。 こっちで (A ×× うん)

スンケタガリ。
すんけたがり。

056A : スンケタガリノホーカ° イーヤー。 (C スンケタガリ) ケンノンタガリワ
すんけたがりの方が 良いや。 (C すんけたがり) けんのんたがりは

(B スンケタガリダゴダーッテ) アンマリ、 シャベルシト アンマリ
(B すんけたがりなことだっテ) あまり、 喋る人[が] あまり

塩竈市 自由会話

イネーナ。(B ウン) (C アー) オドケ° デネー。
いないな。(B うん) (C あー) おどげでねえ。

057B : オドゲデネーワー (C オー ナルほど)
おどげでねえは (C おー なるほど)

058A : オドゲデネーゴダー。(C アー)
おどげでねえことだ。(C あー)

059B : オドゲデネーゴダッテ、 アト ナンテ セツメーシタラ インダロナー、
おどげでねえことだって、 後 なんて 説明したら 良いんだろうな、

オドゲデネー。
おどげでねえ。

060A : ユーユー (C ハイ) コノヘンノ ホーゲンツテ コー ヒョージュンゴデ
こういう (C はい) この辺の 方言って こう 標準語で

ヒョー アノー シャベンノガ ネット ムズカシイノネ。(C アー)
××× あの一 喋るのが とても 難しいのね。(C あー)

(B オドゲデネー) イロンナ イロンナ イミガ カサナツテ
(B おどげでねえ) 色んな 色んな 意味が 重なって

(B イヤ、 ユー) コノヒドゴドニ ナツテッカラ。
(B いや、 こう) この一言に なっているから。

061B : イロンナモノガ アツテ、 タイヘンダワーツテユー イミガナ (A ウン)
色んなものが あって、 大変だわっていう 意味かな (A うん)

ナンカ オドゲデネーツテ (A ウン) (C アー タイ) コウ
なんか おどげでねえって (A うん) (C あー ××) こう

イロンナ ナンカ ショリスルモノトカノー アレントキニー、 タイヘンダワー
色んな なんか 処理するものとかの あれの時に、 たいへんだわー

塩竈市 自由会話

コンナコトスンノー オドゲデネーッテ。(C ハッ) ダカラ (C ア一)
こんなこと[を]するの おどげでねえって。(C はっ) だから (C あ一)

ジシンデ キタドギニー カダズゲルトキニ ミタダケデ ウワー
地震で 来た時に 片づけるときに 見ただけで うわー

オドケ° デネーッテ。
おどげでねえって。

062A : ウワー オドゲデネーナ コノ ゴミーッテ。(C ア一)
うわー おどげでねーな この ごみーって。(C あ一)

063B : ドーショーッテユーフーニ (C ナルホド) カネッテノ デスカネ。
どうしようっていう風に (C なるほど) _____ ですかね。

(C ハー ドーショー) シャチョー。
(C はー どうしよう) 社長。

064A : ソーダネ。{笑} (B ジャスワー) ナンーデモ ナンデモ
そうだね。{笑} (B ジャスは) 何でも 何でも

オドゲデネーワ ツカウヨー。ホーイウ コー (B モー ウン)
おどげでねえは 使うよ。 そういう こう (B もう うん)

(C ハイハイ) オーキーサマオ。
(C はいはい) 大きいさまを。

065B : ソーソー。 ウワー オッキーッツッテ ウワー オドケデネーッテ ユー。
そうそう。 うわー 大きいって言って うわー おどげでねえって 言う。

(A ウン) (C アッ) オーキーッテユー イミモ アルンダ。
(A うん) (C あっ) 大きいっていう 意味も あるんだ。

(C エー) イッパイ アルネ。
(C えー) 一杯 あるね。

塩竈市 自由会話

066A : アド アルイデ イグノガ アツツマデ オドツケ オドゲネネーナヤー
後 歩いて 行くのが あっちまで ×××× おどげでねえなあ

ツテユーシ。 (C アツ エツ ソノー)

って言うし。 (C あっ えっ その一)

067B : タイヘンダー。 (C ア一)

大変だあ。 (C あ一)

068A : アッチマデ アルイテクノ タイヘンダツチュー (C エ一)

あっちまで 歩いて行くの[が] 大変だっていう (C え一)

(B ウン ソーダヨ) ダカラ イロンナドゴサ ツカウ ヒョーゲンダヨ。

(B うん そうだよ) だから 色んなところに 使う 表現だよ。

(C ウワ ヒロイ へ一)

(C うわ 広い へ一)

069B : ジュップン アルクノ ウワー オドゲデネーゴダー (A ウーン)

10分 歩くの うわー おどげでねえことだ (A うーん)

(C へ一) ツテユー コトデスカネ。 (A ンダ) (C ウン)

(C へ一) っていう ことですかね。 (A んだ) (C うん)

070A : ジャスワ イースペヨ。 ジャージノコトデ ワカル。

ジャスは いいでしょうね。 ジャージのことで わかる。

071B : ジャスツテ (C ハイ) フツ一ニ ジャスツテ イワン。 [2] フツ一ノ

ジャスって (C はい) 普通に ジャスって 言わない? 普通の

072A : コノヘンダケナンダト。 ジャスツツ一ノワ。 {笑}

この辺だけなんだって。 ジャスって言うのは。 {笑}

073B : ア ソーナンデスカ。

あ そうなんですか。

塩竈市 自由会話

074C : フツーワー アノー (B ジャス) コレーワー アノー チーキテキナ
普通は あのー (B ジャス) これは あのー 地域的な

モノナンデス。 (B アー ソーナンダ)
ものなんです。 (B あー そうなんだ)

075A : コレ ミヤギケン (C ア、ヨクゴゾンジデ) ゼンパンクネ。
これ [は] 宮城県 (C あ、よく御存じで) 全般区ね?

(C ハイ) ジャスワ。 (C ソーナンデス) ネ。
(C はい) ジャスは。 (C そうなんです) ね。

076B : ミンナ イーマスヨネ、 {咳払い} ジャスツテ。 (A ウン)
皆 言いますよね、 {咳払い} ジャスツテ。 (A うん)

フク° ダビッキワ ワカンナイ。 (C ハイ)
ふぐだびっきは 分からない。 (C はい)

077A : フク° ダビッキ (B サッキ イッタネ) キャツカネ。
ふぐだびっき (B さっき 言ったね) 却下ね。

【方言のこと (後半)】

001B : タゴ タコ° マル (A タゴマル) ワネー
×× たごまる (A たごまる) はねー

002A : モウフ タコ° マル。
毛布 [が] たごまる。

003B : アノ カラムツテ、 ユーイミデ アトヒモカラ、 タコ° マッチャッ、
あの 絡むって、 言う意味で あと紐から、 ××××××××、

タコ° マツテシマウツテ (C アーハーハーハー) (B ウーン) アノ コッ
たごまってしまうって (C あーはーはーはー) (B うーん) あの こう

塩竈市 自由会話

カラムツテ (B うん) ユーイミニ、ン、カナ。
絡むって (B うん) 言う意味に、ン、かな。

004A : カラム。 シワシナル (B うん) ミンナ ホノヘンダネ。
絡む。 シワになる (B うん) 皆 そのへんだね。

005B : タコ° マツテシマツターツテ クルクルン ナツテシマツター テユーカ
たごまってしまったーって くるくるに なってしまったー というか

(C ア) グジャグジャン ナツテシマツタツテユーイミ。

(C あ) ぐちゃぐちゃに なってしまったっていう意味。

006A : オダズワ オダズモッコド、(C ウン) (B オナジー) オナジー。(B デ)
おだずは おだずもつこと、(C うん) (B 同じ) 同じ。(B で)

フザケルコト。(C ウーン)

ふざけること。(C うーん)

007B : アト、(A オダズ) コッチーノ オダズデ オダズナヨツテ ユーノワ
あと、(A おだず) こっちの おだずで おだずなよって というのは

フザゲンナヨツテ ユーイミデス イヤ。{笑} (C ア ハイ)

ふざけんなよって という意味です いや。{笑} (C あ はい)

(A ケンカスツギネ) オダズナヨ。(C オダズナヨ) {笑}

(A 喧嘩するときね) おだずなよ。(C おだずなよ) {笑}

008A : ダー ケンカスルヒト コノコトバ デデクツカラ。 {笑}
だから 喧嘩する人 [は] この言葉 [が] 出てくるから。 {笑}

オダズナヨ オメーツテ ナツカラ。(B ソーダヨネ) {笑}

おだずなよ お前って なるから。(B そうだよ) {笑}

ホイズモ ゴダンカツヨー ナンダ オダッデルモ アルシ。 {笑}

そいつも 五段活用 なるんだ おだってるも あるし。 {笑}

塩竈市 自由会話

(C ホー) {笑}

(C ほう) {笑}

009B : アイツ オダッテル、 フザゲデル。 オダズナヨッテ ユー コトバガ
あいつ おだってる、 ふざけてる。 おだずなよって いう 言葉が

デルドギッター、 オダズナヨッテ ユートキワ イガイト オゴッテルヨーナ
出るときって、 おだずなよって 言うときは 意外と 怒っているような

トキニ デマスネ。 オダズナヨッテ コー、 フザゲデモアッケドネ。
時に 出ますね。 おだずなよって こう、 ふざけてもあるけどね。

(A ウーン) ホデ ホデナス。

(A うーん) ほで ほでなす。

010A : {笑} ホデナスホド、 セツメイ、 (B セツメイ ンダ)
{笑} ほでなすほど、 説明、 (B 説明 そうだね)

シズライナー。 {笑} (B ダカラ) {笑}

しづらいなー。 {笑} (B だよね) {笑}

011B : ホデ、 ホデナス。

ほで、 ほでなす。

012A : ホデナス。 ホデナスダロ、 ホレーツテ ユー。

ほでなす。 ほでなすだろ、 ほらーって いう。

013B : カッコ キンシネッテ ユーイミガナ。

格好 [を] 気にしないって いう意味かな。

014A : カッコダ (B ナンダロ) カッコダケデモ ネーндаヨナー。 (C アー)

×××× (B 何だろう) 格好だけでも ないんだよなー。 (C あー)

キンシナイッテ ユー イミガ。 (B ウーン)

気にしないって いう 意味か。 (B うーん)

塩竈市 自由会話

015B : ホイズ (A ウン) アノヒト、 (C ハイ) コ タトエバ、 コーナッテネー
そいつ (A うん) あの人、 (C はい) こう 例えば、 こうなってねー

ボタンガ コウユッタ カケチカ° イガ アッタドシテモ、 ゼンゼン
ボタンが こういった 掛け違いが あつとしても、 ぜんぜん

キニナンナイ。 ホデナスダゴダッテ キズガネーッテコ。 {笑}
気にならない。 ほでなすだなあって 気づかないということ。 {笑}

アンダ ホデナスダナーッテ。 (A ソーダ) (C アー)
あなた ほでなすだなーッテ。 (A そうだ) (C あー)

016C : ナン、 デショーネ。 ヒョー
何、 でしょうね。 ×××

017A : ズット ヒロイヨ、 ンダガラ。 ゴミ チラカシェデモ
ずっと 広いよ、 だから。 ごみ [を] 散らかしても

ホデナスダオンッテ ユーシ。 (C ホー)
ほでなすだものって 言うし。 (C ほー)

018B : ヤリッパナシートカ (C アー) ソノイミモ アンダッチャネ。 (A ウーン)
やりっ放しーとか (C あー) その意味も あるんだよね。 (A うーん)

コッチデ ホデナスッテ ユート ウン イガイト ヤリッパナシトカー、
こっちで ほでなすって いうと うん 意外と やりっ放しとかー、

ザツ。 (C ヤリッパナシ アー)
雑。 (C やりっ放し ああ)

019A : イイモノニワ (C アー) ツカワナイ。 (B ウーン) (C アー)
良い物には (C あー) 使わない。 (B うーん) (C あー)

020B : ウザニハグッテ ナンデスカネ。 Aサン。 (A ウザニハグ)
うざねはぐって なんですかね。 Aさん。 (A うざにはぐ)

塩竈市 自由会話

(C ナンデスカネ)

(C 何ですかね)

021A : ウザニデネーダヨネ、 コレ。 ウザネ。 (C アー) ウーン
うぎにで [は] ないんだよね、 これ。 うぎね。 (C アー) うーん

ニトネノアイダ、 ウザネハグ。
にとねの間、 うぎねはぐ。

022B : アラ ナニソレ。 ワカンナイ ツッコ。
あら なにそれ。 分からない ×××

023A : ア ワガンネ。 (B ウン) ウーント アンネ ド、 センダイカラ コー
あ 分からない? (B うん) うーんと あのね ×、 仙台から こう

キョーキテタノ。 (C ソーデス。 ハイ) ア ホント。 {笑}
今日来たの。 (C そうです。 はい) あ 本当。 {笑}

ウザネハイデ {笑} (C エ、 ド) ウザネハイデ コナトコマデ。
うぎねはいて {笑} (C え、 ×) うぎねはいて こんなところまで。

(C ア、 ソーユーフーニ)

(C あ、 そういう風に)

024B : トーイトコロガラッテ ユーイミ。
遠いところからって いう意味?

025A : アノ、 トーイトコロガラデナイ。 ナンダロナ、 イッショ、 イッショー
あの、 遠いところからで [は] ない。なんだろうな、×××、 一生

ケンメーデ ナクテ、 ワザワザ (B アー) デモナイナー。 クローシテ、
懸命で [は] なくて、 わざわざ (B あー) でもないなー。 苦労して、

ガ チカイカナ。 (C アー。 アーナルホドー) コレワ (B ワザワザ)
が 近いかな。 (C あー。 あーなるほどー) これは (B わざわざ)

塩竈市 自由会話

ウザネッテ ユー タンボノ ゲダガ アンノッシャ。(C アー) タンボデ
うざねって いう 田んぼの 下駄が あるのさ。(C あー) 田んぼで

ハグ ゲダ、 シズマネー ヨーニ。(C ハイ)
履く 下駄、 沈まない ように。(C はい)

026C : アー ソレ アノー モー コー タゲタ、 デスカネ。
あー それ あのう もう こう 田下駄、 ですかね。

(A ソーソーソーソー) アー。

(A そうそうそうそう) あー。

027A : デ ソイツデ タンボンナガ ハ アルグノガー、 タイヘンナ ヨースオ
で そいつで 田んぼの中 × 歩くのがー、 大変な 様子を

ウザネハグッテ ユー。(C フーン)

うざねはぐって 言う。(C ふーん)

028B : アー ソーユーイミナノ。(A ウン) ワカンナイ。 ヒトムガシヤナ。 [3]
あー そういう意味なの。(A うん) 分からない。 一昔やな。

{笑} (C フーン) ホイード アッタ。 ホイド。 {笑}

{笑} (C ふーん) ほいーど あった。 ほいど。 {笑}

029A : ホイド。 {笑} ホイド、 ホイド。 {笑}

ほいど。 {笑} ほいど、 ほいど。 {笑}

030B : ホイド {笑} ワ ワ キータコト アリマセン。 コレ。(C ア、

ほいど {笑} は × 聞いたこと ありません? これ。(C あ、

イヤー ジ) ココラエンワ、 ホイド。 {笑} ッテ ユー。(C エ)

いやー ×) ここら辺は、 ほいど。 {笑} って 言う。(C え)

031A : シ シ シオ {笑} シオガマホイドドカネー。(B アノー) コジキ。

× × ×× {笑} 塩竈ほいどとかねー。(B あの一) 乞食。

塩竈市 自由会話

(C アー) コジキッテ アノ フルイ コト デ キ デネーヨ。

(C あー) 乞食って あの 古い 事 で 記 で [は] ないよ。

032B : アノ コジキッテモ (C ハイ) ワカル。

あの 乞食って [いうもの] (C はい) 分かる？

033C : エットー アレダスヨネ。 モノオー コーウ。

えっとー あれですよ。 物をー 乞う。

034A : フロー フロ フロー フローシャダヨ。

××× ×× ××× 浮浪者だよ。

035B : フローシャダッチャネ。(A うん) (C アーハーハーハー) ソシテ、

浮浪者だよ。 (A うん) (C あーはーはーはー) そして、

ナンダロ、 イマ ホラ シゴトシテナイ ヒトデモー キレーナ カッコー
なんだろう、 今 ほら 仕事してない 人でも 綺麗な 格好 [を]

シテレバ ヨカッタ ムカシッテー シゴトシテネガッタリ ホントニ アレナ
してれば 良かった 昔って 仕事してなかったり 本当に あれな

ヒトッテ、 ボロボロノ キテー (C ハーハーハー) ナンカ ホントニ
人って、 ぼろぼろの 着て (C はーはーはー) なんか 本当に

ワカルヨーナ ヒトオ ホイド (A ホイド) アノ ホイドクッドッテ
分かるような 人を ほいど (A ホイド) あの ほいど [が] 来るぞって

ユーノワ ソユゴトユー アレダヨネ。(A うん) (C うーん)
というのは そういうこと [を] 言う あれだよ。 (A うん) (C うーん)

ホイドッテ ユーノワ コジキサ、 ン、 ナンノガナー イマ
ほいどって というのは 乞食さ、 うん、 [そう] なるのかな 今

コジキナンテ コトバ ツカワナイヨネー。

乞食なんて 言葉 使わないよねー。

塩竈市 自由会話

036A : コジキモ ツカワネーベ。 (C ウーン) (B モノオ) ヨースルニ シゴトワ
乞食も 使わないだろう。 (C うーん) (B 物を) 要するに 仕事は

シテナインダヨネ。 ソイデネ キタネカッコシテ ヒトノ ウジサ イッテ
してないんだよね。 それでね 汚い格好して 人の 家に 行って

モノモラッテー クッタリ (C アー) (B ソーソーソーソー) ウジモ ナイ
物 [を] 貰ってー 食ったり (C あー) (B そうそうそうそう) 家も ない

シ シト。(C アー) ウーン、 デモ ウジノアル ホイドモ イルンダケドサ。
× 人。(C あー) うーん、 でも 家のある ほいども いるんだけどさ。

{笑} (C ホー)

{笑} (C ほー)

037B : ソンデモ ホイ ホイドノ カッコシテー アルクヒトガ イル。(C ウーン)
それでも ×× ほいどの 格好してー 歩く人が いる。(C うーん)

ヤシャネワ ワカンナイヤ。 ヤシャネッテ ナニ。
やっしゃねは 分からないや。 やっしゃねって なに。

038A : ヤッシャネ。 ワカル。 ヤッシャネ。
やっしゃね。 分かる? やっしゃね。

039B : ドッテコトナイ。
どうってことない。

040A : ドーッテコトナイデナイナ。 ヤッシャネナーーッテ ユーノワ
どうってことないで [は] ないな。 やっしゃねなーって いうのは

ナサゲネーナーー (C ア) (B アー) (C アー) トモ チガウンダヨナー
情けないな (C あ) (B あー) (C あー) とも 違うんだよなー

ヤッシャネナー。

やっしゃねなあ。

塩竈市 自由会話

041B : ヤシャネツテ ツカッタコト ナイモノ。
やっしやねって 使ったこと ないもの。

042A : ヤッシャネー (C エット) ンー ソーユー ソレニチゲガナ、
やっしやねー (C えっと) うーん そういう それに近いかな、

ヤッシャネナー。
やっしやねなー。

043B : コノ カンジョツテ ナニ。
この かんじよって なに。

044A : カンジョツテ コレ アレデネーノ。
かんじよって これ あれじゃないの。

045B : ドレ。
どれ。

046A : オカンジョーノ カンジョデナイノ。
お勘定の かんじよじゃないの。

047B : カンジョシテ ケサインツテ ユー。
お勘定して くださいって いう。

048A : カンジョシテ ケサイン。(C エーットデスネ) ケ ケーサン。
お勘定して ください。(C えーっとですネ) け 計算。

049B : ナンカ ドッカデ キーテキタノワ ナンテ キーテンノ。
なんか どこかで 聞いてきたのは なんて 聞いているの。

(C エーットデスネ)

(C エーットデスネ)

050A : ケーサンスルモ アルシー、 カイケー、(B カイ) (C オカンジョー)
計算するも あるしー、 会計、(B ××) (C お勘定)

塩竈市 自由会話

カイケーモ (C チョットオマチクダサイネ) アルシー、
会計も (C ちょっとお待ちくださいね) あるしー、

タブン ンダベ。

たぶん そうだろう。

宮城県塩竈市方言会話集（自由会話）注記

〔1〕話し手について

本調査は、話者AとBが、いくつかの方言語彙を列挙した用紙を見ながら、話を進める形で行われている。列挙した用紙にある語彙は、「ちよす（いじくる）」「たまげだ（驚いた）」「ずんけねえ（面倒臭い）」「やばつい（不正）」「けんのんたがり（神経質）」「おどげでねえ（苦勞する）」「ジャス（ジャージスーツ）」「ふぐだびつき（がまがえる）」「とぜん（寂しい）」「おだずもっこ（お調子者）」「たごまる（丸まる）」「おだづ」「ほでなす（馬鹿）」「うざにはぐ（苦勞する）」「ほいど（乞食）」「やっしやねえ」「かんじょ（トイレ）」「かっぺろ（カップラーメン）」「すかんぼ（タデ科の植物「いたどり（虎杖、痛取）」のこと）」「っこ（「花っこ」など小さいものに後接する指小辞）」となっており、塩竈市の予備調査で調査者が得た資料に基づいている。本会話集の前半は、「ちよす」から「ふぐだびつき」まで、後半は「たごまる」から「かんじょ」までの、話が盛り上がった部分を書き起こしたものとなっている。方言語彙について、その意味を話し合うという会話の内容上、調査者に話しかけることが時折あり、方言話者同士の会話というのとは異なるものになっていることに留意されたい。

〔2〕イワン

通常、当該地域では否定形「ナイ」は「イワナイ」「イワネ」などとなるはずだが、ここでは、関西などによく見られる「ン」の形を示している。これは、話者Bが、会話の軽妙さや、冗談めかした雰囲気会話を会話の中に取り入れるなどのために、臨時的に、関西でよく使われる形を用いたものと推測される。

〔3〕ヒトムガシヤナ

通常、当該地域では断定形「ダ」は、「ダ」そのままになるはずだが、ここでは、関西などによく見られる「ヤ」の形を示している。これは、話者Bが、会話の軽妙さや、冗談めかした雰囲気会話を会話の中に取り入れるなどのために、臨時的に、関西でよく使われる形を用いたものと推測される。

宮城県塩竈市方言会話集（自由会話）担当者

収録担当者 中西 太郎（東北大学大学院文学研究科産学官連携研究員）
津田 智史（東北大学大学院文学研究科博士後期課程 3 年）

文字化担当者 中西 太郎（東北大学大学院文学研究科産学官連携研究員）
鯨井 綾希（東北大学大学院文学研究科博士後期課程 2 年）
刈間 勇斗（東北大学文学部 3 年）